

事業者向け 保育所等訪問支援自己評価表

公表:2026年 4月 4日

永山こども発達支援センターぽの

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	○			訪問先の環境や使用可能な教材を事前に確認し、個々に合わせた支援準備を行っています。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		○		利用ニーズに応じた訪問調整を行っていますが、今後はより柔軟な配置体制の検討が必要と考えています。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			職員間で目標や振り返りを共有し、訪問支援の質向上に努めています。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			保護者様からの意見を把握する機会を設け、支援改善につなげています。
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			訪問支援員からの意見や課題を共有し、具体的な改善策を検討しています。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○			必要に応じて外部の助言を取り入れ、支援の質向上を図っています。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○			研修機会を確保(ぽのと合同)し、訪問支援に必要な専門性の向上を図っています。
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○			アセスメントをもとに、お子さまと保護者様のニーズを踏まえた支援計画を作成しています。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			保護者様や園の状況を踏まえ、お子さまの発達課題を整理した支援を行っています。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○			訪問先の先生と連携しながら、支援内容を共有・調整しています。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			計画に基づき、園で実行可能な形で支援を行っています。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			アセスメントツールや観察記録を活用し、支援の根拠を明確にしています。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○			ガイドラインに基づき、必要な支援内容を整理しています。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			職員間で情報共有を行い、支援の一貫性を保っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			訪問前に打ち合わせを行い、支援内容と役割を確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	○			訪問後は振り返りを行い、気づきを共有しています。
適切な	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○			訪問先の方針や環境を尊重しながら支援を行っています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
な 支 援 の 提 供	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			記録を丁寧にいき、支援の検証と改善につなげています。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			モニタリングを実施し、必要に応じて支援内容の見直しを行っています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			相談支援専門員や関係機関と連携し、支援の方向性を共有しています。
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			保健・医療・福祉・教育機関と連携しながら支援体制を整えています。
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			就園・就学に向けて、園や学校と情報共有を行っています。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			外部専門職の助言や研修機会を活用し、支援の質向上を図っています。
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○			関係会議等へ参加し、地域との連携を図っています。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			日々の様子を保護者と共有し、共通理解を深めています。
保 護 者 等 へ の 説 明 等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			必要に応じて家庭支援の視点から助言や関わり方の提案を行っています。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			運営や利用内容について、丁寧な説明を行っています。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			保育所等訪問支援の目的や内容について、わかりやすく説明しています。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			支援計画作成時には、保護者様や園の意向を踏まえた調整を行っています。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			支援計画の説明と同意を適切に行っています。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。			○	保護者様からの相談に対し、状況に応じた対応や助言を行っています。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。			○	保護者様同士の交流機会については、状況を見ながら検討しています。
保 護 者 等 へ の 説 明 等	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			相談や申し入れに対して、迅速かつ丁寧に対応しています。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			訪問内容や支援状況について、適切に情報共有を行っています。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			個人情報の取り扱いについて十分配慮しています。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			訪問先や保護者様からの相談に対し、信頼関係を大切にしながら対応しています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○			各種マニュアルを整備していますが、訪問支援の特性上、訓練実施には工夫が必要です。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○			訪問先の安全管理体制を尊重しながら支援を行っています。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○			HUGアプリにおいて、当日の様子と支援内容を共有しています。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			個人情報については、書類の施錠管理やデータ管理を徹底し、取り扱いに十分留意しています。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○			訪問先からの相談に対しては、状況を丁寧に把握しながら信頼関係の構築を大切にし、専門的な視点から具体的な助言を行っています。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。			○	各種マニュアルを整備し職員間で共有していますが、訪問支援の特性上、訓練については訪問先の体制に準じて対応しています。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			安全計画に基づき、事前に配慮事項を確認し、訪問先の安全管理体制を踏まえながら安全に配慮した支援を行っています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			事例を共有し、職員間で振り返りを行いながら再発防止に向けた検討を行っています。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			虐待防止に関する研修や確認の機会を設け、職員の意識向上と適切な支援の実施につなげています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。			○	身体拘束が必要となる場合には、組織的に判断し、事前に保護者へ説明・同意を得た上で個別支援計画に記載する体制を整えています（現在該当事例はありません）。